



◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

柏の芽

令和3年11月1日

11月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

読書週間から考える

校長 大石 光宏

10月下旬から急に寒気が南下し、一気に夏から秋を通り越して冬の扉が開いたような空気です。ここ数年、季節の移ろいを感じる間もなく冬が訪れます。コロナも10月に入って感染者が急に減少し、逆にその状況を心配してしまいます。極端な現象が、眼前に現れています。それでも、これから木々の葉が紅色に色づく様子を目にしますと、寒さにも慣れ「秋」を感じる場面があります。

そして、秋は「夜長」と言われています。夜長に合わせて、10月27日から読書週間が始まりました。11月9日までです。読書の世界は、自分ではなかなか体験できないことができる疑似体験の場でもあります。最近では、電子書籍という言葉もできスマートフォンやパソコン上での読書もできます。ただ、古い感覚の私には、紙をめくりめくりの読書が性に合っているようで、集中できます。特に理解しがたい文などを読む時は、行きつ戻りつしながら内容を理解することがよくあります。電子書籍でもできるとは思いますが、じっくりしません。(紙書籍と電子書籍の読みやすさの比較では、利用した人の60%が紙と答え、全体では75%が紙の本が読みやすいという調査結果があります)

大学生の読書時間の短さが問題となっています。これからの社会を生きていく中学生にとっても、読解力をつけることは思考力をつけるためにとても大切なこととして認識されています。

20年以上前から多くの中学校で、朝の会の前10分間に読書活動が取り入れられました。本校でも、8時25分から35分まで毎朝生徒たちは読書に臨んでいます。読んでいる本も様々ですが、各学年ごとに課題図書を指定し、その本を読み終えた生徒は自分が読みたい本を持ってきて読書をしています。開始当初の生徒の落ち着いた学校生活の始まりを目途とすることから、今は本質である読書に親しむ機会として捉えることが主の目的です。

3年前の本校の全国学力学習状況調査結果では、「読書にかける時間」は30分以下(全くしないを含む)が30%でした。また、一昨年の「読書が好きか」という質問結果には、やはり30%の生徒が好きではないと回答しています。(全国と東京都の結果も同様です)

家庭での読書時間をもたない・もてない理由もあると思います。時間があれば、本を読むかといえば、そうでもありません。やはり、本の内容がおもしろいから10分の時間でも本を手にとるのでしょう。それが、習慣化になればよいのですが。読書週間で意識をさせていきます。

授業も同様におもしろくないと生徒の授業への集中力も落ち、受け身になります。本校の2年間の研究も、ポイントは生徒が自分で臨むことができる授業にあります。本校として、11月は「SDGs」月間として、研究のまとめにつなげていきます。授業での内容の面白さに触れ、自らの学びにつなげる習慣が身についてくれることも今回の研究の目当ての一つです。

生徒たちが、おもしろさを感じることできる授業の流れ・ストーリーを計画できるように我々教員も読書週間に合わせて、より意識していきたいと思えます。

※ 2年ぶり開催の本校伝統のマラソン大会には、PTAの役員・広報の方々はじめ、170名の保護者の方々のご協力を頂きます。誠に有難く、感謝申し上げます。

令和3年度 連合音楽会を実施して

10月6日(水)は2年ぶりの連合音楽会がありました。本校からは、吹奏楽部44名が参加し、今年度のコンクールで金賞を受賞した「白墨の輪へのオマージュ〜グルシェの愛〜」と「シング・シング・シング」の2曲を演奏しました。全てが感動的な演奏で久しぶりの発表の場に、文化活動の大切さを実感しました。

今年度は、保護者の皆様に鑑賞していただくことはできませんでしたが、早く新型コロナウイルスが終息し鑑賞できる日が来ることを願っています。

音楽科 林 麻弥

防災訓練を実施して

10月9日(土)は1年生を対象とした防災訓練を2年ぶりに実施することができました。このような体験ができたのも、本校関係者の皆様のご協力があったからこそです。

今回のねらいである『非常時には、自分も人のために役立つことができる』ことが実感できました。生徒たちは、『意外と寝心地がいい』とつぶやきながら、寝袋の体験をしていた生徒や、「おお〜」と歓声を上げながらバーナー体験をしていた生徒など、これから必要とされることであり、とても貴重な経験をさせていただきました。生徒たちも真剣に取り組んでいました。

ご協力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

生活指導主任 川邊 慎二

防災訓練の様子 左から応急処置、発電機、消防団による訓練です。詳細はホームページをご覧ください



生徒たちの活躍 (マラソン大会へ向けての練習の様子です。12分間走を行っています)

野球部：都大会1回戦 3対8 (江戸川区立松江一中)

サッカー部：第三支部大会出場権獲得

陸上競技部：第74回東京都中学校支部大会 砲丸投げ(5kg)第5位 小山 虎輝さん



今後の主な予定

11月1日(月)全校朝礼 安全指導 部長会 2日(火)マラソン大会 3日(水)文化の日

8日(月)委員認証式 10日(水)定期考査Ⅲ 区中研優先日 /12日(金)まで

12日(金)八校合同文化発表会 13日(土)学校公開日 スピーキングテスト

15日(月)スキー教室実踏日 卒業アルバム写真撮影(3年生) 16日(火)避難訓練

17日(水)職員会議 18日(木)地域清掃(1年生) 19日(金)一斉委員会

22日(月)校区别協議会 23日(火)勤労感謝の日 24日(水)職場体験(3F) /25日(木)まで

25日(木)遠足(1年生) 26日(金)校外学習(2年生) 30日(火)貧血検査(1年生)

12月1日(水)三者面談(3年生) /9日(木)まで 2日(木)部長会

6日(月)第Ⅲ期時間割(始) F組スキー教室保護者会 8日(水)職員会議

11日(土)土曜授業日 13日(月)全校朝礼 安全指導 15日(水)入試相談

16日(木)入試相談 研究日 17日(金)避難訓練 20日(月)保護者会(1、2年生)

22日(水)一斉委員会 23日(木)奉仕活動 24日(金)2学期終業式

※教室の消毒作業ありがとうございます。引続き、感染症対策を図りながら教育活動行っていきます。